

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年8月8日

上場会社名 オンキヨー株式会社
 コード番号 6729 URL <http://www.jp.onkyo.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大舘 直人
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経営管理本部長 (氏名) 岡谷 茂美
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月8日 TEL 03-3242-0100

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	20,899	196.0	104		45		325	
20年3月期第1四半期	10,663	12.1	173		111		59	

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21年3月期第1四半期	8	48		
20年3月期第1四半期	2	89		

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
21年3月期第1四半期	61,502		14,135		17.9	287	05	
20年3月期	69,610		14,817		16.8	304	88	

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 11,026百万円 20年3月期 11,041百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間	
20年3月期	円	銭	円	銭	円	銭
21年3月期				5.00	5.00	
21年3月期(予想)				5.00	5.00	

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期連結累計期間	43,000	93.4	200	20.1	0		100		2	32
通期	90,000	52.3	1,800	4.0	1,600	47.7	800	67.9	17	67

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
 新規 社(社名)) 除外 社(社名))
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの
 会計基準等の改正に伴う変更 有
 以外の変更 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)
 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 40,424,600株 20年3月期 40,424,600株
 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 2,010,400株 20年3月期 2,010,400株
 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 40,424,600株 20年3月期第1四半期 20,731,600株

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 平成20年5月15日公表いたしました連結業績予想は、修正していません。
- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。なお、四半期連結財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等」の一部を改正する内閣府令(平成20年8月7日内閣府令第50号)附則第7条第1項第5号ただし書きにより、改正後の四半期連結財務諸表規則に基づいて作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間（以下、当四半期）における世界経済は、米国のサブプライムローン問題に端を発した金融不安、原油価格の高騰や食料品など生活必需品の世界的な物価上昇により、消費者の購買意欲の減退が顕著となるに伴い景気後退リスクが高まってきており、世界経済は今後も厳しい状況が続くものと見込まれます。

当社グループはこのような経営環境のもと、今後の更なる成長を図るべく、株式会社ソーテックを子会化し、低迷する日本国内市場を強化しPC事業に本格的に参入するとともに、自動車部品事業を展開するテクノイト株式会社を完全子会社化することにより、事業ポートフォリオのバランス化を図り、グループの安定的・継続的成長を実現する体制を整えました。

当四半期における当社グループの売上高は、テクノイトグループおよび株式会社ソーテックの売上高が大きく寄与するとともに、前年度に引き続き好調なAVレシーバーの貢献により海外での売上高が伸長した結果、前年同期比102億35百万円増収の208億99百万円となりました。一方、営業損益は、原材料価格の高騰や中国および東南アジア通貨上昇の影響による製造コストアップなどにより、前年同期比68百万円改善の1億4百万円の営業損失となりました。また、投資有価証券評価損1億40百万円などを特別損失に計上した結果、税金等調整前四半期純損益は、前年同期比1億42百万円悪化の2億53百万円の損失となり、四半期純損益は前年同期比2億65百万円悪化の3億25百万円の損失となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

① AVC事業

海外市場の売上高は、前年度に市場投入し主要市場において高い評価を受けた「ニューAVレシーバーシリーズ」が、年末商戦以降も販売が好調に推移したことにより、68億10百万円となりました。また、国内市場ではシステムオーディオ市場の縮小傾向はあるものの、オーディオの売上高は前年同期並みをキープする一方、株式会社ソーテックの寄与により63億61百万円となりました。以上により、AVC事業の売上高は、131億71百万円となりました。一方、営業利益は、原材料価格高騰による製造コストの上昇などにより14百万円にとどまりました。

② OEM事業

OEM事業の売上高は、自動車部品事業を展開するテクノイトグループの売上高46億64百万円が大きく貢献し、71億89百万円となりました。スピーカー関連製品の売上高は、車載用スピーカーの需要が回復したものの、ゲーム機器、フラットテレビ向けスピーカーなどの受注が伸び悩んだことにより、25億24百万円となりました。また、営業損益におきましては、テクノイトグループの利益貢献があったものの、原材料価格の高騰を販売価格への転嫁が進められないスピーカー関連製品の採算性が悪化した為、損益は5百万円の営業損失となりました。

③ 不動産賃貸事業

不動産賃貸事業における売上高は、前年同期並みの1億30百万円となりました。また、営業利益についても、前年同期並みの93百万円となりました。

④ その他事業

その他事業の売上高は、前年同期を若干下回る4億7百万円となりましたが、損益は前年同期より若干改善し46百万円の営業損失となりました。

所在地別セグメントの業績は次のとおりであります。

① 日本

日本国内におけるAVC事業は、株式会社ソーテックの売上高への寄与により大幅増収となり、OEM事業ではテクノイト株式会社の売上高への寄与により大幅増収となった結果、売上高は137億45百万円となりました。営業損益は、51百万円の損失となりました。

② 北米

北米のAVC事業は、AVレシーバーの販売が好調を維持し増収となりましたが、OEM事業は車載用スピーカーの落ち込みにより減収となりました。その結果、北米における売上高は40億14百万円となりました。一方、営業損益は、46百万円の損失となりました。

③ 欧州

欧州においては、イギリス・ドイツ・オーストリアなどの直販地域での販売チャネルの順調な拡大に加え、フランス・イタリア等の代理店においても堅調に売上を伸ばし、売上高は20億73百万円となりました。また損益につきましても、売上高の増加にともない78百万円の営業利益となりました。

④ アジア

アジア地域の売上高は、ゲーム機器向けマイクロスピーカーやフラットテレビ向けスピーカーの受注減少をテクノイト株式会社の子会社、テクノイトフィリピンの販売が補い、10億64百万円となりました。一方損益は、76百万円の営業利益となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当四半期末の総資産は、現金及び預金の減少および売上債権の減少により前期末比81億8百万円減少の615億2百万円となりました。有利子負債は前期末比16億52百万円減少の240億22百万円となりました。純資産は、急激な為替変動に伴った為替換算調整勘定の減少により前期末比6億81百万円減少の141億35百万円となり、自己資本比率は17.9%となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当事業年度の業績予想につきましては、当四半期が新製品市場投入前の期間にあたり、当事業年度全般を予測する上での基礎的な傾向が今後現れてくるため、前回予想（平成20年3月期決算短信により開示）を変更いたしません。今後の事業環境の変化および当社グループ業績の推移を注意深く見極め、必要に応じて見直しを行い、変更があれば速やかに開示いたします。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項ありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項ありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。なお、四半期連結財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成20年8月7日内閣府令第50号）附則第7条第1項第5号ただし書きにより、改正後の四半期連結財務諸表規則に基づいて作成しております。
- ② 当連結会計年度より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準委員会平成18年7月5日企業会計基準第9号）を適用しております。
- ③ 当第1四半期連結会計期間より、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」（実務対応報告第18号 平成18年5月17日）を適用しております。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,099,671	13,683,456
受取手形及び売掛金	11,524,872	15,114,485
有価証券	60,431	61,414
商品及び製品	4,573,904	4,876,234
仕掛品	643,433	723,482
原材料及び貯蔵品	3,125,958	3,280,052
その他	2,825,618	3,240,242
貸倒引当金	△87,924	△606,724
流動資産合計	31,765,966	40,372,642
固定資産		
有形固定資産		
土地	7,265,346	7,265,346
その他(純額)	20,194,601	20,135,257
有形固定資産合計	27,459,947	27,400,603
無形固定資産	369,217	398,989
投資その他の資産		
その他	1,923,351	1,518,097
貸倒引当金	△16,470	△79,916
投資その他の資産合計	1,906,881	1,438,181
固定資産合計	29,736,046	29,237,774
資産合計	61,502,013	69,610,417

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,981,788	14,712,031
短期借入金	10,493,790	10,833,420
未払法人税等	360,241	499,593
製品保証引当金	709,762	764,621
その他	5,272,113	6,002,626
流動負債合計	26,817,696	32,812,292
固定負債		
社債	300,000	350,000
新株予約権付社債	1,080,000	1,080,000
長期借入金	10,328,370	11,591,700
長期預り保証金	3,220,000	3,220,000
再評価に係る繰延税金負債	3,082,468	3,082,468
退職給付引当金	1,044,412	1,040,216
リサイクル費用引当金	397,357	359,038
関係会社整理損失引当金	—	145,689
負ののれん	648,343	685,885
その他	448,093	425,949
固定負債合計	20,549,047	21,980,949
負債合計	47,366,743	54,793,241
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,866,531	1,866,531
資本剰余金	4,237,298	4,237,298
利益剰余金	1,218,709	1,419,845
自己株式	△396,092	△396,092
株主資本合計	6,926,447	7,127,583
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△4,255	△97,478
繰延ヘッジ損益	27,059	—
土地再評価差額金	4,307,283	4,307,283
為替換算調整勘定	△229,738	374,417
評価・換算差額等合計	4,100,349	4,584,222
少数株主持分	3,108,472	3,105,369
純資産合計	14,135,269	14,817,175
負債純資産合計	61,502,013	69,610,417

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
売上高	20,899,167
売上原価	16,586,424
売上総利益	4,312,742
販売費及び一般管理費	4,417,722
営業損失(△)	△104,979
営業外収益	
受取利息	24,909
受取配当金	2,266
負ののれん償却額	37,541
為替差益	110,324
持分法による投資利益	3,436
その他	53,447
営業外収益合計	231,924
営業外費用	
支払利息	120,372
その他	51,857
営業外費用合計	172,229
経常損失(△)	△45,285
特別利益	
前期損益修正益	62,000
固定資産売却益	1,299
投資有価証券売却益	22,712
関係会社整理損失引当金戻入額	60,000
その他	3,858
特別利益合計	149,870
特別損失	
固定資産売却損	207
固定資産除却損	8,055
投資有価証券評価損	140,443
その他	209,191
特別損失合計	357,896
税金等調整前四半期純損失(△)	△253,311
法人税、住民税及び事業税	42,870
法人税等調整額	46,706
法人税等合計	89,576
少数株主損失(△)	△17,189
四半期純損失(△)	△325,698

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間
 (自 平成20年4月1日
 至 平成20年6月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失(△)	△253,311
減価償却費	678,505
負ののれん償却額	△37,541
投資有価証券評価損益(△は益)	140,443
投資有価証券売却損益(△は益)	△22,712
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△510,318
製品保証引当金の増減額(△は減少)	14,532
退職給付引当金の増減額(△は減少)	15,446
受取利息及び受取配当金	△27,175
支払利息	120,372
為替差損益(△は益)	△110,324
固定資産売却損益(△は益)	△1,092
固定資産除却損	8,055
持分法による投資損益(△は益)	△3,436
売上債権の増減額(△は増加)	1,995,418
たな卸資産の増減額(△は増加)	△234,408
仕入債務の増減額(△は減少)	△3,341,712
未払金及び未払費用の増減額(△は減少)	△549,543
その他	485,357
小計	△1,633,444
利息及び配当金の受取額	20,205
利息の支払額	△128,410
法人税等の支払額	△123,593
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,865,243
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△777,548
有形固定資産の売却による収入	2,153
投資有価証券の売却による収入	23,362
その他	132,841
投資活動によるキャッシュ・フロー	△619,191
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(△は減少)	△850,000
長期借入金の返済による支出	△752,960
社債の償還による支出	△50,000
配当金の支払額	△192,071
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,845,031
現金及び現金同等物に係る換算差額	△104,318
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△4,433,784
現金及び現金同等物の期首残高	12,173,456
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,739,671

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年6月30日）

	AVC事業 (千円)	OEM事業 (千円)	不動産賃貸事 業 (千円)	その他事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上 高	13,171,523	7,189,737	130,832	407,075	20,899,167	—	20,899,167
(2) セグメント間の内部売 上高又は振替高	172,041	407,345	—	13,004	592,389	(592,389)	—
計	13,343,564	7,597,082	130,832	420,079	21,491,557	(592,389)	20,899,167
営業利益又は 営業損失 (△)	14,381	△5,127	93,840	△46,993	56,102	(161,079)	△104,979

b. 所在地別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年6月30日）

	日本 (千円)	北米 (千円)	欧州 (千円)	アジア (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上 高	13,745,672	4,014,618	2,073,893	1,064,984	20,899,167	—	20,899,167
(2) セグメント間の内部売 上高	5,760,765	—	7,599	4,677,159	10,445,523	(10,445,523)	—
計	19,506,436	4,014,618	2,081,493	5,742,143	31,344,690	(10,445,523)	20,899,167
営業利益又は営業損失 (△)	△51,404	△46,405	78,663	76,231	57,085	(162,062)	△104,979

c. 海外売上高

当第1四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年6月30日）

	北米	欧州	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高 (千円)	4,079,230	2,392,281	1,619,167	203,924	8,294,604
II 連結売上高 (千円)	—	—	—	—	20,899,167
III 連結売上高に占める海外売上 高の割合 (%)	19.5	11.4	7.7	1.0	39.7

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

科目	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
	金額(千円)
I 売上高	10,663,619
II 売上原価	7,599,041
売上総利益	3,064,577
III 販売費及び一般管理費	3,237,683
営業損失(△)	△173,106
IV 営業外収益	160,589
V 営業外費用	99,203
経常損失(△)	△111,720
VI 特別利益	487
VII 特別損失	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△111,232
税金費用	△44,493
少数株主損失(△)	△6,866
四半期純損失(△)	△59,872

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
区分	金額(百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失	△111,232
減価償却費	255,091
売上債権の増減額	1,480,086
棚卸資産の増減額	△241,077
仕入債務の増減額	611,887
その他	△387,000
小計	1,607,754
法人税等の支払額	△165,663
その他	△39,119
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,402,972
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△320,792
有形固定資産の売却による収入	487
その他	8,430
投資活動によるキャッシュ・フロー	△311,874
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入による収入	500,000
長期借入金の返済による支出	△1,713,570
配当金の支払額	△103,656
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,317,226
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	102,770
V 現金及び現金同等物の増減額	△123,357
VI 現金及び現金同等物の期首残高	6,277,855
VII 現金及び現金同等物の期末残高	6,154,497

(3) セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

前第1四半期連結累計期間（自平成19年4月1日 至平成19年6月30日）

	AVC事業 (千円)	OEM事業 (千円)	不動産賃貸 事業 (千円)	その他事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高	7,638,071	2,442,610	131,394	450,626	10,662,702	917	10,663,619
営業費用	7,643,120	2,502,310	37,382	516,087	10,698,899	137,826	10,836,724
営業利益又は 営業損失 (△)	△5,049	△59,700	94,012	△65,461	△36,197	△136,909	△173,106

b. 所在地別セグメント情報

前第1四半期連結累計期間（自平成19年4月1日 至平成19年6月30日）

	日本 (千円)	北米 (千円)	欧州 (千円)	アジア (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高	9,153,691	3,460,069	1,294,016	4,962,286	18,870,063	△8,206,444	10,663,619
営業費用	9,197,235	3,405,885	1,301,851	5,001,290	18,906,260	△8,069,535	10,836,724
営業利益又は 営業損失 (△)	△43,543	54,184	△7,835	△39,004	△36,198	△136,909	△173,106

c. 海外売上高

前第1四半期連結累計期間（自平成19年4月1日 至平成19年6月30日）

	北米	欧州	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高 (千円)	3,620,993	1,613,664	1,140,135	90,057	6,464,849
II 連結売上高 (千円)	—	—	—	—	10,663,619
III 連結売上高に占める海外売上 高の割合 (%)	34.0	15.1	10.7	0.8	60.6